街に、ルネッサンス

UR都市機構

平成23(2011)年９月８日

独立行政法人都市再生機構

九州支社

西部ガスによるふろ釜の安全装置の不適切な配線の点検結果等について

平成２３年８月１１日に西部ガス株式会社公表（下記表示）のとおり、安全装置の不適切な配線が行われている可能性のあるふろ釜を対象として、西部ガス株式会社が８月１５日から８月３１日の間に安全装置の結線点検(無償)を実施しました。

９月１日に、その結果が公表（下記表示）され、併せて当機構に対しても、ＵＲ賃貸住宅での点検対象は１，１７９台、うち１，１０２台の点検が完了(９月４日現在では１，１１０台が完了)し、金山団地１件（８月１７日）及び原団地１件（８月２０日)の計２件について不適切な配線が確認されたとの報告がありました。(２件とも直ちに改善済です。)

また、９月５日に、西部ガス株式会社から、「「ふろ釜の安全装置の不適切な配線に係る原因究明及び再発防止策」について」が公表(下記表示)され、新たに５，６７１台を対象に自主点検するとの発表がありましたが、当該自主点検対象の中にもＵＲ賃貸住宅が含まれる（約１８０台）との報告を受けています。

当機構といたしましては、西部ガス株式会社に対し、あらためて遺憾の意を伝えるとともに、引き続き早急に点検対象住宅の点検を終えた上でその結果を報告するように申し入れ、万一、不適切な配線が確認された場合には直ちに改善すること、公表した再発防止策を確実に実行すること、また、ＵＲ賃貸住宅にお住まいのお客様からのお問合せに対して真摯に対応するよう申し入れを行っています。

点検対象の住宅にお住まいのお客様には、ご不安を与えましたことにつきましてお詫び申し上げますとともに、新たに点検対象となるお客様には、西部ガス株式会社から連絡が入ることとなりますので、安全確保のため、点検にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

また、西部ガス株式会社から既に連絡があり、まだ、点検がお済みでないお客様につきましては、安全確保のため、点検にご協力いただきますよう、改めてお願い申し上げます。

なお、点検が完了するまでの間、ご使用に際しましては、以下の点にご注意ください。(空焚きにならないようお気をつけください。)

◆　おふろを沸かす際には、取扱説明書に記載のとおり、必ず浴槽の上部循環口より上に１０cm以上のお湯（水）が入っていることをご確認ください。

◆　ご使用中に異常がある場合には、機器の使用を停止していただき、西部ガス㈱

お客さま・市場開発部お客さまセンター　電話番号０９２－６３３－２３４５

にご連絡ください。

西部ガス株式会社公表

http://www.saibugas.co.jp/info/kouhou/htmls/nr679.htm　(8/11)

http://www.saibugas.co.jp/info/kouhou/htmls/nr688.htm　(9/1)

http://www.saibugas.co.jp/info/kouhou/htmls/nr689.htm　(9/5)

お問い合わせは下記へお願いします。
九州支社　総務部　総務チーム
(電話)０９２－７２２－１００４